

愛媛県砥部町

補正予算の概要

平成 30 年 9 月補正予算（第 5 号）の内容をお知らせします。
なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課
平成 30 年 9 月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	30年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	9月補正 (B)	合計 (C)	9月補正後 累計額 (D)		
一般会計	9,206,122	170,166	9,376,288	8,444,078	932,210	11.0%
特別会計の計	5,073,090	103,187	5,176,277	5,616,564	△ 440,287	△ 7.8%
国民健康保険事業特別会計	2,403,633		2,403,633	2,950,305	△ 546,672	△ 18.5%
事業勘定	2,336,505		2,336,505	2,879,048	△ 542,543	△ 18.8%
直営診療施設勘定	67,128		67,128	71,257	△ 4,129	△ 5.8%
後期高齢者医療特別会計	278,830		278,830	245,926	32,904	13.4%
介護保険事業特別会計	2,191,790	93,099	2,284,889	2,229,797	55,092	2.5%
保険事業勘定	2,144,918	93,099	2,238,017	2,185,964	52,053	2.4%
介護サービス事業勘定	46,872		46,872	43,833	3,039	6.9%
とべの館特別会計	42,670		42,670	36,881	5,789	15.7%
とべ温泉特別会計	49,085		49,085	50,500	△ 1,415	△ 2.8%
農業集落排水特別会計	34,149	300	34,449	29,362	5,087	17.3%
浄化槽特別会計	72,933	9,788	82,721	73,793	8,928	12.1%
企業会計の計	1,632,544	△ 44,382	1,588,162	1,934,317	△ 346,155	△ 17.9%
公共下水道事業会計	898,068	△ 44,382	853,686	933,381	△ 79,695	△ 8.5%
収益的支出	283,748	△ 4,517	279,231	287,151	△ 7,920	△ 2.8%
資本的支出	614,320	△ 39,865	574,455	646,230	△ 71,775	△ 11.1%
水道事業会計	734,476		734,476	1,000,936	△ 266,460	△ 26.6%
収益的支出	331,455		331,455	314,990	16,465	5.2%
資本的支出	403,021		403,021	685,946	△ 282,925	△ 41.2%
合計	15,911,756	228,971	16,140,727	16,039,451	101,276	0.6%

第2 一般会計補正予算（第5号）

1 歳入歳出補正

1 億 7,016 万 6 千円の増額補正で、累計 93 億 7,628 万 8 千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

- 一般会計の人件費補正
- ・給料 1,674 万 9 千円の減額
 - ・職員手当等 1,123 万 6 千円の減額
 - ・共済費 637 万 4 千円の減額

1 款 議会費 71 万 8 千円の増額（累計 1 億 770 万 7 千円）

○人件費 71 万 8 千円を追加しました。

2 款 総務費 900 万 9 千円の増額（累計 8 億 9,588 万 6 千円）

○人件費 405 万 2 千円を減額しました。

＜総務管理費関係＞

○建設業許可の業種区分が見直され、平成 31 年 6 月 1 日から適用されるため、入札契約システム改修委託料 32 万 4 千円を追加しました。

○庁舎の合併処理浄化槽の送風機が故障したため、修繕料 22 万 7 千円を追加しました。

○庁舎空調機の機能が低下したため、工事請負費 521 万円を追加しました。

○山並公園の樹木を伐採するため、支障木撤去工事費 101 万 3 千円を追加しました。

○行政改革を推進するため、内閣府地方分権改革推進室の職員を講師に迎え、研修会を実施します。費用弁償 19 万円を追加しました。

○マイナンバーカードに旧姓を併記すること及び戸籍事務におけるマイナンバー制度の導入に向けて文字（外字）情報を法務省に提出するため、システム改修委託料 321 万 9 千円を追加しました。

※全額、国の番号制度システム整備費補助金を充当します。

○大阪府北部地震を受け、カーブミラーの総点検を職員で実施したため、カーブミラー点検委託料 96 万円を減額します。

○カーブミラーの総点検の結果、腐食等が著しいものについて撤去・復旧を行うため、工事請負費 248 万 4 千円を追加しました。

＜徴税費関係＞

○町税の過誤納還付金に不足が生じたため、還付金 130 万円を追加しました。

<統計調査費関係>

○住宅・土地統計調査の指導員及び調査員の報酬単価等の確定により、報償金等関係経費 5 万 4 千円を追加しました。

※全額、県の住宅・土地統計調査費委託金を充当します。

3 款 民生費 3,573 万 3 千円の増額（累計 40 億 2,257 万 1 千円）

○人件費 2,471 万 4 千円を減額しました。

<社会福祉費関係>

○運転免許証自主返納支援事業の申請者数が当初見込数を超過することが予想されるため、報償金 22 万円を追加しました。

○次の費用に充当するため、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 463 万 4 千円を追加しました。

- ・介護保険サービス事業者選定委員会委員報酬 21 万円
- ・低所得者の第 1 号保険料軽減額 442 万 4 千円

※財源として、国の低所得者保険料軽減負担金 221 万 1 千円、県の低所得者保険料軽減負担金 110 万 5 千円を充当します。

○総合福祉センター（仮称）建設に係る関係経費 1,161 万 5 千円を追加しました。

総合福祉センター（仮称）建設費内訳			単位：千円	
項 目	内 容	現計予算	補正額	補正後
報償費	・名称選定委員謝金	30		30
	・記念品費	5		5
	計	35		35
委託料	・建設工事監理委託料	8,640		8,640
工事請負費	・建設工事費	507,600		507,600
備品購入費	・老人憩いの家機能訓練器具購入費		2,344	2,344
	・コミュニティホール・麻生児童館等備品購入費		9,271	9,271
	計	0	11,615	11,615
負担金	・水道負担金（口径変更に伴う加入金、給水工事、メーター取付）	819		819
合 計		517,094	11,615	528,709
財源	一般財源	854	9,271	10,125
	国県支出金	14,686		14,686
	基金繰入金	25,154	2,344	27,498
	合併特例事業債	476,400		476,400

※財源として、福祉基金繰入金 234 万 4 千円を充当します。

<児童福祉費関係>

○宮内小放課後児童クラブ増設に係る関係経費 1,148 万 6 千円を追加しました。

宮内小放課後児童クラブ増設費内訳

単位:千円

項 目	内 容	現計予算	補正額	補正後
手数料	・建築確認申請・完了検査手数料	32		32
委託料	・増設工事設計委託料	810		810
	・増築工事監理委託料		486	486
	計	810	486	1,296
工事請負費	・増設工事費	10,000	11,000	21,000
備品購入費	・増設に伴う必要備品購入費	424		424
合 計		11,266	11,486	22,752
財源	一般財源	4,060	10,360	14,420
	国県支出金	7,206	1,126	8,332

※財源として、国の子ども・子育て支援整備交付金 306 万 3 千円、県の子ども・子育て支援整備補助金△193 万 7 千円を充当します。(国交付金の補助率かさ上げにより、県補助金が減額となりました。)

○私立教育・保育施設の利用者数及び 1 人当たりの保育費用単価の増加等により、施設型給付費・地域型保育給付費負担金 3,170 万 8 千円を追加しました。

※財源として、国の施設型給付費負担金 1,425 万 5 千円、県の施設型給付費負担金 624 万 3 千円、子どものための教育・保育給付費補助金 115 万 4 千円を充当します。

○麻生保育所改築事業に伴い、改築工事中の保護者等の駐車場を確保するため近隣の土地を借り上げます。土地借上料等関係経費 78 万 4 千円を追加しました。

4 款 衛生費 587 万 5 千円の減額（累計 6 億 8,716 万 7 千円）

○人件費 587 万 5 千円を減額しました。

6 款 農林水産業費 1,669 万 8 千円の増額（累計 2 億 6,692 万 1 千円）

○人件費 24 万 4 千円を減額しました。

<農業費関係>

○認定農業者が行うトラクター等の農業機械の導入に補助を行います。認定農業者経営発展支援事業費補助金 204 万 9 千円を追加しました。(補助率:1/2 以内)

※財源として、県の認定農業者経営発展支援事業費補助金 81 万 6 千円を充当します。

○県が実施する基幹農道整備事業(松山南部 3 期地区)に対する町負担金 75 万円を追加しました。

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した農業土木施設の災害復旧工事を補助するため、町単独土地改良事業補助金 1,110 万円を追加しました。

○平成 30 年 7 月豪雨による農業集落排水施設の緊急修繕等により、修繕料の不足が見込まれるため、農業集落排水特別会計への繰出金 30 万円を追加しました。

<林業費関係>

○乾たけのこの生産基盤を整備するため、竹林の幹旋及び生産計画作成・湯がき機材の整備に補助を行います。乾たけのこ生産基盤整備事業費補助金 4 万 3 千円を追加しました。(補助率：1/3 以内)

○町産材の利用を促進するため、砥部町観光協会が行う木製腕時計 200 個の製造経費に対して交付金を交付します。町産材利用促進事業費交付金 270 万円を追加しました。

7 款 商工費 521 万 6 千円の増額（累計 2 億 2,238 万 4 千円）

○人件費 521 万 6 千円を追加しました。

8 款 土木費 6,830 万 9 千円の増額（累計 6 億 5,812 万 2 千円）

○人件費 11 万 4 千円を追加しました。

<道路橋りょう費関係>

○町道の補修工事費 4,650 万円を追加しました。今年度の道路橋りょう維持工事費は累計 1 億 7,650 万円になります。

道路維持費内訳

単位：千円

地図 番号	路 線 名	区 分	業 務 内 容	事業費
①	町道重光赤坂線	水路・ 路側工	施工延長L=40m 水路工L=40m	12,000
②	町道団地内7号線	路側工	施工延長L=15m 路側工L=15m 防護柵工L=15m	5,000
③	町道高尾田宮内線	舗装工	施工延長L=300m アスファルト舗装工A=1,000㎡	5,000
④	町道上野2号線他2線	舗装工	施工延長L=400m アスファルト舗装工A=1,850㎡	12,000
⑤	町道桜ヶ丘3号線他1線	舗装工	施工延長L=350m アスファルト舗装工A=1,900㎡	12,500
合 計				46,500

○町が保有するペイローダー及び車庫が平成 30 年 7 月豪雨により被災したため、関係経費 1,338 万 1 千円を追加しました。

ペイローダー整備費内訳

単位：千円

項 目	補 正 額	備 考
工事請負費	3,391	町有建設機械(ペイローダー)保管庫建設工事
備品購入費	9,990	町有建設機械(ペイローダー)購入費
合 計	13,381	



○町道千足大南北川毛線の県道砥部伊予松山線との交差部を改良するため、工事請負費 650 万円を追加しました。今年度の道路橋りょう新設改良工事費は累計 6,550 万円になります。

道路新設改良費内訳

単位:千円

地図 番号	路 線 名	区 分	業 務 内 容	事業費
⑥	町道千足大南北川毛線	道路改良	施工延長L=46m 円形水路工L=26m L型側溝工L=31m 現場打水路工L=26m	6,500

＜都市計画費関係＞

○こぶしの家の裏にあるクヌギの木を伐採します。神の森公園樹木伐採委託料 29 万 9 千円を追加しました。

○平成 30 年 7 月豪雨により衝上断層公園内にある小橋の高欄が破損したため、工事請負費 150 万円を追加しました。

＜住宅費関係＞

○平成 29 年度 3 月分の町営住宅家賃が重複して納付されていたため、家賃過誤納還付金 1 万 5 千円を追加しました。

9 款 消防費 115 万円の増額（累計 5 億 213 万 8 千円）

＜消防費関係＞

○砥部町女性消防団員が第 24 回全国女性消防団員活性化滋賀大会に参加するため、旅費 8 万 6 千円を追加しました。

○平成 30 年 7 月豪雨等により使用した土のう及び備蓄食料の補充を行うとともに、同災害で得た教訓を生かし調理不要でそのまま食べられる御飯を追加購入するため、食糧費等関係経費 106 万 4 千円を追加しました。

10 款 教育費 1,920 万 8 千円の増額（累計 13 億 5,778 万 2 千円）

○人件費 552 万 2 千円を減額しました。

＜小学校費関係＞

○全小学校校舎に空調設備を導入するため、小学校校舎空調設備整備工事設計委託料 1,296 万円を追加しました。

○要・準要保護児童数の増加及び新たに入学前児童の学用品費の支給を行うため、要・準要保護児童就学援助費 250 万 2 千円を追加しました。

＜中学校費関係＞

○要・準要保護生徒数の増加及び新たに入学前生徒の学用品費の支給を行うため、要・準要保護生徒就学援助費 248 万 5 千円を追加しました。

<社会教育費関係>

○町内の住民を対象に砥部町の文化や歴史を学ぶ「砥部の歴史講座」を開催します。講師謝礼 2 万円を追加しました。

○井上正夫第 70 回如月忌を記念し、記念行事を開催します。関係経費 38 万 8 千円を追加しました。

井上正夫第70回如月忌記念行事費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
消耗品費	134	ポスター・チラシ印刷代
委託料	173	映画上映機材及び技師派遣業務委託料
使用料及び賃借料	81	文化会館使用料 63 国立映画アーカイブ所蔵フィルム借用料 18
合 計	388	

○千里地区公民館で雨漏れが発生しているため、修繕料 17 万 4 千円を追加しました。

○中央公民館耐震・大規模改修工事の発注時期が遅延したため、中央公民館の開館を延長します。延長に伴い関係経費 18 万 4 千円を追加しました。

・エレベーター施設保守点検委託料 10 万円

・日常清掃委託料 8 万 4 千円

○中央公民館の開館延長に伴い、とべっ子文化の広場教室の一部教室の開催期間を延長します。講師謝礼等関係経費 24 万円を追加しました。

<保健体育費関係>

○マレーシアバドミントン事前合宿受入経費の一部を負担します。負担金 183 万 5 千円を追加しました。

○全国各市区町村の長が連携し「自転車新文化」の普及・拡大を図るため「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会（仮称）」に加入します。負担金 1 万円を追加しました。

○陶街道ゆとり公園屋外トイレ 3 箇所の照明を人感センサー式のものに取り替えるため、工事請負費 67 万円を追加しました。

○衛生管理の徹底と施設・設備の適正な管理を行うため、関係経費 326 万 2 千円を追加しました。

給食センター管理費内訳

単位:千円

項 目	補 正 額	備 考
賃金	1,246	調理員賃金増額
需用費	941	経常修繕料増額 100 コピーパフォーマンス料増額 360 スチームオープン修繕料 200 屋外混合水栓修繕料 97 コンセント設置 84 炊飯ラインパイプ交換 100
委託料	△ 1,501	空調機点検委託料減額
工事請負費	1,955	防鳥ネット設置工事
備品購入費	621	食品庫用冷蔵庫 319 捕虫器 168 足踏式リング調理機 134
合 計	3,262	

1 1 款 災害復旧費 2,000 万円の増額（累計 5,830 万円）

＜公共土木施設災害復旧費関係＞

○平成 30 年 7 月豪雨により被災した町道の舗装復旧工事を行うため、工事請負費 2,000 万円を追加しました。

道路舗装災害復旧工事費内訳(単独事業)

単位:千円

地図 番号	路 線 名	区 分	業 務 内 容	事業費
⑦	町道仙波線他	舗装工	施工延長L=500m アスファルト舗装工A=3,500㎡	20,000

一般会計 9 月補正予算の財源は、次のとおりです。

- 国支出金 2,274 万 8 千円
 - ・施設型給付費負担金 1,425 万 5 千円
 - ・低所得者保険料軽減負担金 221 万 1 千円
 - ・番号制度システム整備費補助金 321 万 9 千円
 - ・子ども・子育て支援整備交付金 306 万 3 千円
- 県支出金 743 万 5 千円
 - ・施設型給付費負担金 624 万 3 千円
 - ・低所得者保険料軽減負担金 110 万 5 千円
 - ・子どものための教育・保育給付費補助金 115 万 4 千円
 - ・子ども・子育て支援整備補助金 △193 万 7 千円
 - ・認定農業者経営発展支援事業費補助金 81 万 6 千円
 - ・住宅・土地統計調査費委託金 5 万 4 千円
- 繰入金 234 万 4 千円
 - ・福祉基金繰入金 234 万 4 千円
- 一般財源 1 億 3,763 万 9 千円
 - ・普通交付税 8,456 万 5 千円
 - ・繰越金 5,307 万 4 千円

2 債務負担行為補正

○平成 32 年度から会計年度任用職員制度¹が導入されることに伴い、事前に職員研修及び関係例規の整備を行う必要があるため、債務負担行為を設定します。

○豪雨対策や避難所での発電対策として、排水ポンプ車 1 台を整備します。31 年度に購入するため、債務負担行為を設定します。

単位:千円

事 項	期 間	限 度 額
会計年度任用職員制度導入支援業務委託料に対する債務負担	平成31年度	2,376
排水ポンプ車購入費に対する債務負担	平成31年度	54,074

¹会計年度任用職員制度

臨時・非常勤職員について、任用制度の趣旨に沿わない運用が見られるため、「特別職」は学識経験等に基づき、助言、調査等を行う者に、「臨時的任用」は常勤職員に欠員を生じた場合に厳格化するとともに、任用制度が不明確である一般職の非常勤職員について、「会計年度任用職員」に関する規定を設け、任期等を明確化する。

第3 特別会計補正予算

1 介護保険事業特別会計補正予算（第1号）（保険事業勘定）

歳入歳出総額 9,309 万 9 千円の増額補正で、累計 22 億 3,801 万 7 千円となりました。内容は次のとおりです。

財源組替

低所得者の第1号保険料軽減に伴い、次の事業で財源組替を行いました。

保険事業勘定財源組替

単位:千円

事業名		予算現額	財 源 内 訳				備 考
			国支出金	県支出金	その他	一般財源	
居宅介護サービス 給付費	補正前	807,874	201,967	100,984	319,109	185,814	一般会計繰入金(低所得者 保険料軽減繰入金)を充当
	補正後		201,967	100,984	323,533	181,390	
差 引			0	0	4,424	△ 4,424	

○第7期介護保険事業計画における地域密着型サービス等の介護保険サービス事業者（小規模多機能型居宅介護事業）を公募し選定を行うため、介護保険サービス事業者選定委員会委員報酬 21 万円を追加しました。

○介護保険事業運営基金に積み立てます。積立金 3,128 万 1 千円を追加しました。

※全額、前年度繰越金を充当します。

○平成 29 年度過払いとなった国庫負担金等の返還に要する経費 6,160 万 8 千円を追加しました。

※全額、前年度繰越金を充当します。

2 浄化槽特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出総額 978 万 8 千円の増額補正で、累計 8,272 万 1 千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費 978 万 8 千円を追加しました。

3 農業集落排水特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出総額 30 万円の増額補正で、累計 3,444 万 9 千円となりました。内容は次のとおりです。

○平成 30 年 7 月豪雨による農業集落排水施設の緊急修繕等により、修繕料の不足が見込まれるため、修繕料 30 万円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

4 下水道事業会計補正予算（第1号）

<収益的支出>

収益的支出を451万7千円減額し2億7,923万1千円となりました。内容は次のとおりです。

下水道収益的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道事業費用	283,748	△ 4,517	279,231	
第1項 営業費用	275,211	△ 2,360	272,851	
第4目 総係費	34,980	367	35,347	人件費補正
第5目 減価償却費	179,443	△ 2,727	176,716	有形固定資産減価償却費
第2項 営業外費用	7,987	△ 2,157	5,830	
第1目 支払利息	7,977	△ 2,157	5,820	利率見直し等による利息減額
合 計	283,748	△ 4,517	279,231	

○人件費36万7千円を追加しました。

○構築物の前年度取得資産が見込みより減少したため、有形固定資産減価償却費272万7千円を減額しました。

○利率見直しにより企業債利息を減額します。支払利息215万7千円を減額しました。

<資本的支出>

資本的支出を3,986万5千円減額し5億7,445万5千円となりました。内容は次のとおりです。

下水道資本的支出

単位:千円

科 目	現計予算	補正額	計	備 考
第1款 下水道資本的支出	614,320	△ 39,865	574,455	
第1項 建設改良費	507,362	△ 40,861	466,501	人件費補正・工事請負費の減額等
第2項 企業債償還金	106,958	996	107,954	利率見直しによる元金増額
合 計	614,320	△ 39,865	574,455	

○人件費42万7千円を追加しました。

○国庫補助金の減額により事業費を縮小します。工事請負費4,128万8千円を減額しました。

※企業債及び国庫補助金を減額します。

○利率見直しにより、企業債償還金（元金）99万6千円を追加しました。

施工箇所位置図



道路維持費



道路新設改良費

① 町道重光赤坂線（工事）

⑤ 町道桜ヶ丘3号線他1線（工事）

⑥ 町道千足大南北川毛線（工事）

② 町道団地内7号線（工事）

④ 町道上野2号線他2線（工事）

③ 町道高尾田宮内線（工事）



